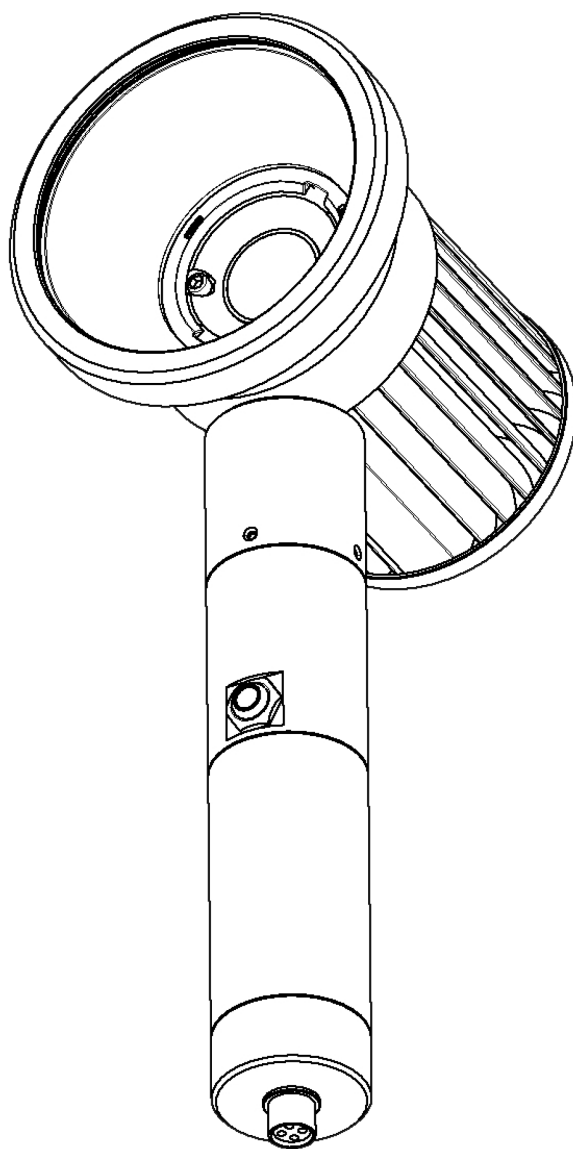


Matrix Light ML-SG4K LED Light

製品使用説明書

日本語



●●● Contents ●●●

製品について

製品の特長点	4
安全のためのご注意	6

製品説明

製品及び付属品の確認	11
------------------	----

各部の名前と機能

LED ライト	12
バッテリー及び電源ケーブル	13

ライトの操作と使用

ライトの操作と使い方	14
バッテリー充電と使い方.....	15
Diffuser 使い方	16

問題解決

故障申告前の確認事項	17
------------------	----

製品 A/S関連情報, 保管方法及び製品仕様

製品 A/S 関連情報	18
製品保管方法	18
製品仕様	19

- 本製品を使う前に必ず“安全のための注意事項”をお読み下さい。
- 本製品は性能向上のため事前に予告なく変更することがあります。

©2016 Matrix Light 本説明書の著作権は Matrix Lightにあります。

Matrix Lightの事前許可無しに本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。

●●● 製品について

製品の特長点 ●●●

全天候で使用可能な同級最高のLED Sun Gun Light

Matrix Lightの ML-SG4K LED Sun Gun Lightは放送現場で完璧にサポートできる Portable Spot Lightです。4,750lmに至る最大の明るさと悪天候の中でも使用可能な防水機能と、便利に携帯できるMatrix Lightの ML-SG4K LED Sun Gun Lightは断然、最上の選択といっても過言ではありません。

Matrix Lightの ML-SG4K LED Sun Gun Lightはこれまでに、伝統的なハローゲンランプ形態のライトが持っている低い光効率と短いバッテリー寿命の問題を効果的に解決してきた製品として放送現場はもちろん、様々な環境で使用可能な全天候照明システムです。Matrix Lightの ML-SG4K LED Sun Gun Lightと共に供給されるML-BA48W Li-ion Batteryは、高効率の電源供給源として Matrix Lightの ML-SG4K LED Sun Gun Lightを2時間以上点灯でき、防水機能をサポートしながら様々な環境で完璧な性能を発揮できます。

電子式光量調整と便利なデザイン設計

ML-SG4K LED Sun Gun Lightに装着された Dimmingコントロールを使用すると使用者の望みどおりの明るさを調整することが出来ます。最低 150lmから 最大 4,750lmまで 10段階 (各10%単位)で明るさを繊細に調整でき、ハンドルに装着されたボタンで光量の調整が可能な設計で作られました。また、ハンドルを Light の本体から簡単に分離出来るように設計されており、Light運用上の便利性を最大化させました。

便利なインディケータシステム

Matrix LightのML-SG4K LED Sun Gun Lightは、ハンドルに装着されたボタンが表示LEDを内臓しており、電源を On, Off したり明るさを調整する際に各状態を示すことによって使用者が簡単で便利に照明を調整できる仕組みとなっております。また、バッテリーにも5つの電源レベル表示LEDが装着され、使用中にもバッテリー残量を簡単に確認できるよう設計されています。



堅固なボディと精巧なマイコンコントロール

ML-SG4K LED Sun Gun Light LED Lightの本体は軽くて 堅固なアルミニウム材質で製作されました。 堅固なメタル素材の製品本体をとおして製品の機械的剛性を高めると同時に効果的な放熱を可能とし、製品の物理的寿命を延長させました。また、ML-SG4K LED Sun Gun Light LED Lightは精巧に設計された。マイコンコントロールによって撮影者の意図に伴い最上の光品質を提供できる最先端形式のLEDライトに生まれ変われます。


安全のための注意事項 ●●●

使用説明書を読むまえに下記事項を必ずご確認ください。


安全のための注意事項に使われるアイコン


アイコン	名前	機能
	警告	このマークの内容を違反した場合、人が死亡したり重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。
	注意	このマークの内容を違反した場合、人が軽傷を受けたり、物的損害の可能性のあることを示すマークです。

安全関連の注意事項


 本製品を使用する前に安全のための注意事項を必ずお読み下さい。

▶ 5~9ページ

 使用説明書の図は説明のために作製されたので、実際の模様と異なる場合がございます。


 サービスを要請する前に、マニュアルの後部分にある‘故障申告前の確認事項’をご参照し、製品の故障可否をもう一度ご確認ください。

▶ 15~17ページ

 故障ではない際にサービス要請した場合、保障期間内でも別途所費有料となります。

① 取り扱い説明書の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合による故障や損傷については補償いたしません。

 重要な撮影前は、必ず全体のライト動作を確認後に撮影して下さい

 ライトとバッテリーの性能及び寿命を維持するために1ヶ月に一度以上は製品を使用したり点検してください。

／ バッテリー充電器使用関連の安全事項

- △ 充電器の電源線を無理に曲げたり重いものを載せたり、踏みつけたり
の衝撃や力を与えないでください。感電、火災の原因となります。
- △ 充電器の電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。接続が
不安定な場合、火災の恐れがあります。
- △ 損傷がある電源線やプラグ、揺るんだコンセントは使用しないでくださ
い。火災や感電の恐れがあります。
- △ 濡れた手で充電器の電源プラグに触らないでください。感電の原因とな
ります。
- △ 充電器の電源線を火のそばや炎天下、ストーブの近くなど高温の場所で
保管しないでください。火災や感電の原因となります。
- △ 一箇所のコンセントに色々な電源プラグを同時に差し込まないでくださ
い。異常発熱及び火災の恐れがあります。

／ バッテリー使用関連安全守則

- △ バッテリーを任意に分解・改造・混用・交換・充電・短絡しないでくださ
い。間違った修理や組み立ては火災や爆発を引き起こす原因となり大
変危険です。
- △ 使用中にバッテリー警告灯が点灯したときは、直ちにバッテリーを充電
してください。過放電や過充電は、バッテリーの寿命を短縮させたり、
バッテリーが破損する恐れがあります。
- △ バッテリーに強い衝撃や無理な力を与えないでください。強い衝撃を与
えると機器の破損、火災や爆破を引き起こす原因となります。
- △ バッテリーを高温多湿の場所に保管しないでください。機器の破損や火
災・爆発の原因となります。
- △ バッテリー充電の際にライトを繋げる時は必ず規定の電源線を使用して
ください。任意に電源線を使用した場合、故障及び火災・爆発の原因と
なります。

- △ バッテリー充電中、異音が出たり異臭を放った場合、直ちに電源プラグを取り出しサービスセンターにお問い合わせください。感電・爆発・火災の原因になります。
- △ バッテリーを火中にいれたり加熱しないでください。異常発熱・破裂・爆発の原因になります。
- △ 必ず専用の充電器をお使いください。他の充電器を使用すると、発火・異常発熱や故障の恐れがあります。
- △ ネックレス、ヘアピン、指輪などの金属装飾品をバッテリー周辺に保管したり運搬しないでください。バッテリーに金属装飾品が触れると、短絡したり他の電気部品が損傷したりして爆発の原因となります。
- △ バッテリーから漏れた液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに多量の水道水などのきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- △ バッテリーから漏れた液が洋服などの衣類や皮膚に付着した場合は、キレイな水で洗い流してください。皮膚損傷の原因となります。
- △ バッテリーの外装ケースを分解させたり部品に傷を付けないようにして、分解されたりケースが亡失したバッテリーは絶対使わないでください。漏液・発熱・爆発の原因になります。。
- △ バッテリー充電時、所定の時間が経っても充電が終わらない場合直ちに充電を止めてください。発熱・爆発の原因となります。
- △ バッテリーを水に濡らさないでください。発熱・爆発の原因になります。
- △ 充電が完了したら速やかにコネクターを本体から外してください。漏液・発熱の原因になります。
- 👉 バッテリーを廃棄するときは、セロハンでテープなどの絶縁テープを貼ってお住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。

／ ライトの設置及び運用関連の安全守則

- △ 油・煙・湿気・埃が多い場所、水（雨水）が飛び散る恐れがある場所は設置しないでください。
- △ 油や湿気が内部に入ると感電・火災の原因となります。
- △ ライトを人や動物の目に直接当てないでください。視力障害の原因となります。特に人や幼児を撮影する際には必ずML-DF 2 拡散フィルターを付着させ光線が直接目に当たらないように最低 2 m 以上離れてください。
- △ 運転中の運転者に向かってライトを当てないでください。事故の原因となります。
- △ ライトの前面部と換気口を塞がないでください。内部の温度が上昇することによってモジュールの寿命低下と火災の原因となります。
- △ ライトの電源は必ず規定されたバッテリーのみご使用ください。任意に電源を使用した場合は故障及び火災の原因となります。
- △ ライトを5分以上点灯した際、ライトに長い間手を当てると低温火傷を負う可能性がありますので、十分に冷却させた後にご操作ください。 .
- △ ライトを水に落としたりケースが破損した際は製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。そのまま使用した場合、火災及び感電の原因となります。サービスセンターにご相談ください。 .
- △ ライトを任意に分解・修理・改造しないでください。修理が必要な際はサービスセンターにご相談ください。火災・感電の恐れがあります。
- △ 可燃スプレー・引火性物質を製品の近くで使用したり保管しないでください。爆発・火災の原因となります。
- △ 製品の通風口やAV端子に箸・針金・**などの金属物や紙・マッチ等の燃えやすい物は入れないでください。感電・火災の恐れがあります。製

品内部に水及び異物が入った場合必ず機器本体の電源スイッチを切りサービセンターにご連絡ください。

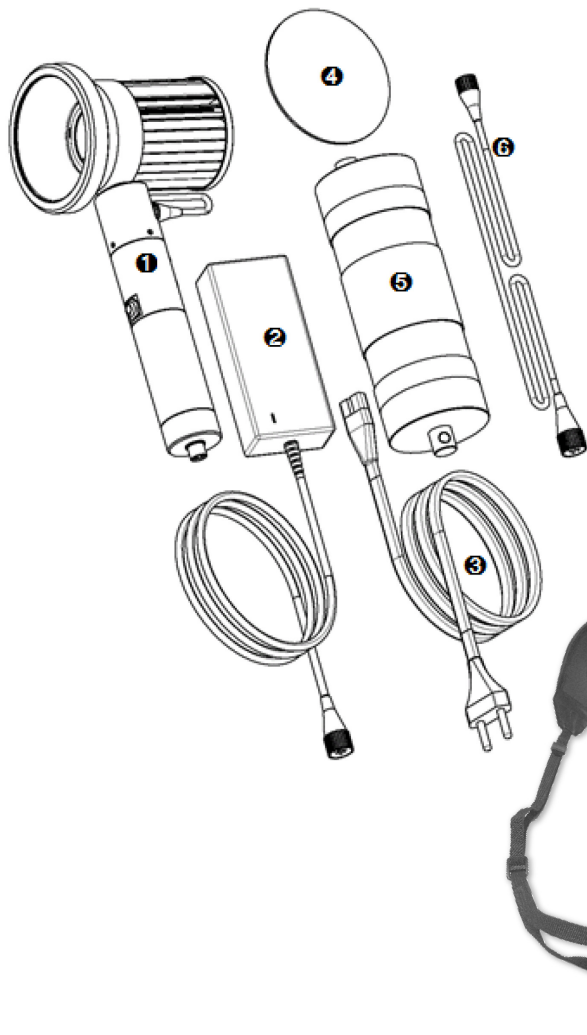
- △ 温度変化が激しい場所や湿気が多い場所は避けてください。故障及び感電の危険が生じる可能性がございます。また雷・稲妻がなる際、外部での使用は故障及び感電の危険がございます。
- ✎ ベンゼンやシンナーでのお掃除はご遠慮ください。変形・変色の原因となります。
- △ 幼児の手に届かない場所に保管してください。幼児が誤って製品を口に飲み込んだ際は必ず医師のにご相談ください。

- △ 濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。
- ✎ 使用後は風通しの良い場所に保管してください。

●●● 製品説明

製品及び付属品の確認 ●●●

製品を使用する前に必要な付属品が全部揃っているか確認してください。購入されたパッケージの種類によって製品構成や付属品の形が異なる場合がございます。



① ML-SG4K LED Sun Gun Light LED

ライト本体

② ML-CHG5 Battery 充電器

③ ML-CHG5 Battery 充電起用ACケーブル

④ ML-DF3 Light Diffuser

⑤ ML-BA48W Battery

⑥ ML-PC4 Power Cable

⑦ ML-ST1 Battery Strap*

*: 別売品

- 提供された付属品及び別売品は代理店や Matrix Light ホームページで購入できます。
- 提供された使用マニュアルの改訂版は Matrix Light ホームページでダウンロード可能です。
- 必ずMatrix Lightで提供される付属品（バッテリー・電源供給機など）を使ってください。承認されていない付属品を使ってライトの寿命が短縮したり故障した場合 Matrix Light で一切の責任を負わないのでご注意ください。

●●● 各部分の名前と機能

LED ライト ●●●

[前面及び端面]

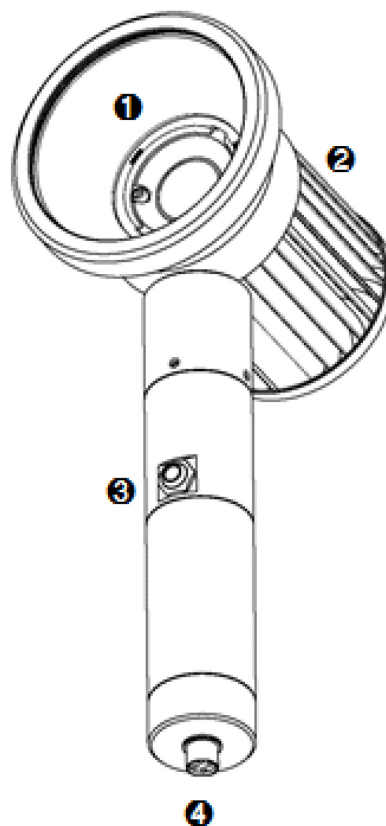
- ① ML-SG4K LED Sun Gun Light LED

リフレクター

- ② 放熱ファン

- ③ 電源ボタン

- ④ DC-IN 端子



[端面]

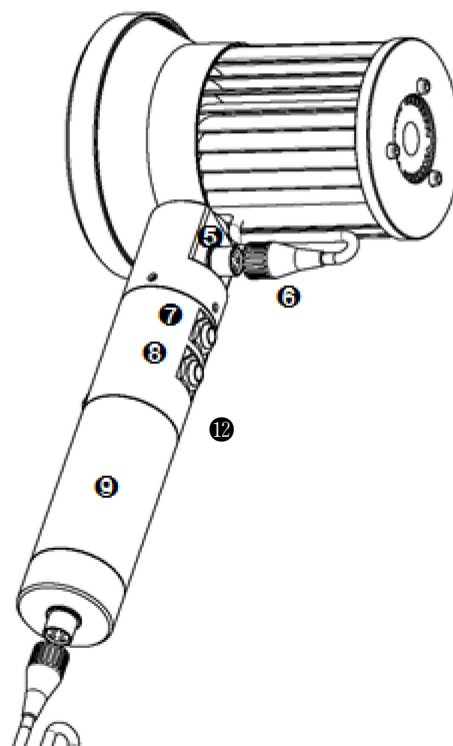
- ⑤ DC-Out 端子 (LED Lightとコネクタで繋げる)

- ⑥ LED Light 電源コネクタ

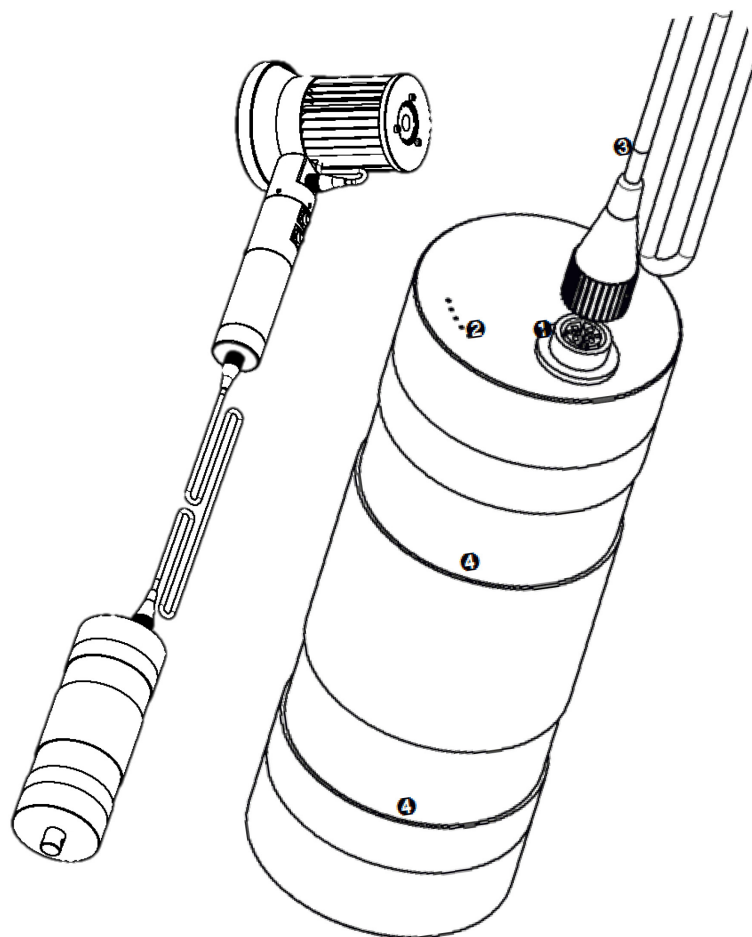
- ⑦ 光量調節ボタン (Up)

- ⑧ 光量調節ボタン (Down)

- ⑨ ハンドル



バッテリー及び電源ケーブル ●●●



- ① DC-OUT 端子
- ② バッテリー残量表示インディケータ
- ③ ML-PC4 Power Cable
- ④ 固定用紐の結合ホーム

* ML-ST1 Battery Strap使用例



●●● ライトの操作と使用

ライトの操作と使用方法 ●●●

1. 電源 ON/OFF 及び電源インディケータ-LED

- 電源ボタンを押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。
- 電源ボタンのLEDインディケータ-はバッテリーが繋がると赤色に点灯され使用可能状態を表示し、電源がON状態では切れます。

2. 光量及びインディケータ-LED

- 上側のボタンを押すと光量が10%増加し、下側のボタンを押すと光量が10%減少します。
- 光量を増加させたり減少させる際、ボタンを押す度に一回ずつ該当ボタンのインディケータ-LED が青色に瞬きます。
- 上側や下側のボタンを押し続けるとインディケータ-LED が速やかに瞬き光量が増加したり減少します。

3. 直前使用光量メモリー

- 電源を付けると必ず直前に使用した光量値で点灯されます。

4. バッテリー警告表示

- ML-BA48W バッテリーの残量が10%未満の場合バッテリーの警告灯が点灯され交換時期を表します。この表示は上側と下側の光量ボタンインディケータ-と連動させ同時に瞬きながら使用者に速やかにバッテリー交換の必要性を表します。

5. 電源スイッチロック機能

- 下端の光量調節ボタンを押したまま電源ボタンを3秒間同時に押すと電源スイッチロック状態に設定され電源スイッチを押してもライトが点灯され

ません。

この時、電源スイッチの表示LEDは瞬き状態で点灯されます。

- この機能を解除するには上端の光量調節ボタンを押したまま電源ボタンを3秒間同時に押す事によって電源スイッチロック状態が解除されます。電源スイッチがロック解除されると表示LEDはそのまま赤色に点灯されます。
- この機能はライトにバッテリーを繋げたままカバンに収納する際、ライトが自動で点灯されるのを防ぎバッテリー放電と過熱による装備の破損を事前に防止できます。

△ 雨天中に使用した後は、必ず乾いた布きれでしっかり拭き取り乾かしてください。

△ 海水に浸水した際、必ず塩分のないキレイな水で浸した布きれで拭き取り乾かしてください。

△ 長時間最大の明るさで点灯すると放熱ファン周辺の温度が上昇し、低音火傷の恐れがあります。この際、ライト本体の熱を冷ました後で操作してください。長時間最大の明るさで点灯するとLED素子の寿命が短縮される原因となります。

バッテリーの充電と使用方法 ●●●

1. バッテリー充電

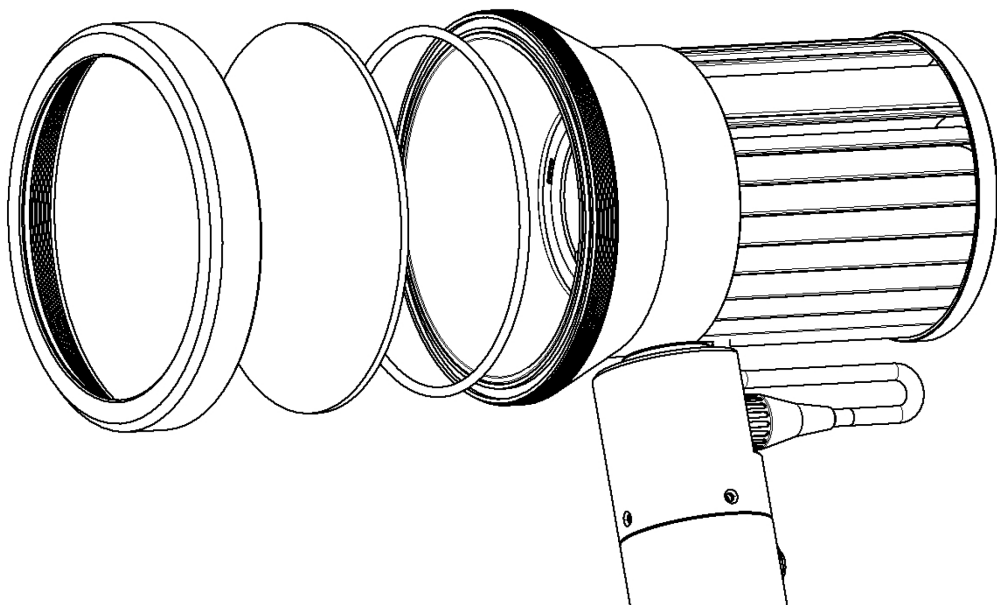
- ML-BA48W Li-ion バッテリーは必ずMatrix Light専用の充電器をお使いください。他の種類の充電器を使用した場合、バッテリーの故障や火災・爆発の恐れがあります。
 - ML-BA48W Li-ion バッテリーの電源連結端子に ML-CHG4 充電器を繋げると、表示ランプが赤色になり、充電が完了したら緑色に変わります。
- △ 注意： ML-BA48W Li-ion バッテリーはLi-ion Battery Cell上、完全放電するとバッテリーの寿命が急激に短縮され、最悪の場合使えなくなる恐れがあります。残量に関係なく 随時充電し、バッテリー残量警告表示灯が点灯されたら直ちにバッテリー使用を止めて速やかに充電してください

- △ 注意：バッテリーの電源端子に金属性異物（例：金属ピン、クリップなど）が入るとバッテリーの保護回路が動作し、バッテリーで証明を駆動できなくなります。この場合専用充電器を連結してしばらく充電するとバッテリー保護モードが解除され、正常に動作できるようになります。

Diffuser使用方法 ●●●

1. Diffuser 装着及び使用方法

- ML-DF3 Light Diffuserは図のようにML-SG4K LED Lightの前面キャップを回して分離した後に透明版と交替させ装着してください。
- この際、放水用シリコンO-リングは必ず元の位置に装着させ前面キャップを回して結合させてください。



- △ 注意：放水用シリコンO-リング は必ず適正量のシリコングリースと一緒に元の位に装着された上で放水性能が維持できます。シリコンO-リング が破損されたり紛失したら放水機能を発揮できないので、新しいO-リングに装着し直してください。

●●● 問題解決

故障申告前の確認事項 ●●●

ライトやバッテリーは正常に作動しない場合下記事項を事前にご確認ください。問題が解決しない場合、お近くの代理店や Matrix Light サービスセンターに(02-782-2888)お問い合わせください。

症状	確認事項
ライトが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ☑ ライトにバッテリーが繋がってますか？ 充電されたバッテリーをライトに繋げてください。 ☑ バッテリーは充電されていますか？ バッテリーが完全に充電されたものと交換してください。 ☑ 正しく繋がれていますか？ 電源ケーブルが正しく繋がれているか確認してください。☞ 11-12 ページ
充電されたバッテリーに繋がれているのにライトが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ☑ ライトの電源スイッチがきちんとonになっているかご確認ください。 ☑ ライトの内部温度が高すぎないか確認してください。ライトの電源を切った後、涼しい所に置いてください。 ☑ バッテリーの警告灯が点灯されているのか確認してください。バッテリー残量が不足な場合は充電してください。
バッテリーの消耗が早い	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 周辺温度が低い場合、電池容量が減少します。故障ではありません。 ☑ バッテリーが十分に充電されていません。バッテリーを充電してください。問題が持続した場合、新しいバッテリーに入れ替えてください。 ☑ バッテリーの寿命が終わっていませんか？新しいバッテリーに入れ替えてください。

●●● 製品A/S関連情報・保管方法及び製品仕様

製品 A/S 関連情報 ●●●

- ※ 製品の無償保証期間は購入後1年です。
- ※ お客様の過失や天災地変などによる故障は無償サービス期間中でも有償でのサービスとなります。

無償サービスを受ける際には購入日付けが明示された領収書を製品とともに本社または代理店に送るか、サービスセンターにお立ち寄りください。

製品保管方法 ●●●

- ※ 通風が良くでき乾燥した所に保管してください。
- ※ ナフタリンや磁気を発生させる器具の側に置かないでください。
- ※ 高温な場所（夏季車内・ストーブ近く）に放置しないでください。
- ※ 撮影が終わったらバッテリーとライトを分離してください。
- ※ 温度差が激しい場所に移動するとライトやバッテリーの内部に水玉が生じる可能性があるのなるべく鞆やビニール袋に入れて周りの温度に馴染ませた後に使用してください。

製品仕様 ●●●

- ❖ 形 式: 定電流の駆動方式 Power LED Light
- ❖ 調光範囲: 0.6 ~ 10M (有効調光範囲)
(撮影時のシャッタースピード、Gain値によって異なります)
- ❖ 調査角度: 水平方向: 60° 垂直方向: 60°
- ❖ 色 温 度: 4,000K
- ❖ 光量可変: 10% ~ 100% (デジタル可変)
- ❖ 光 速: 最大4,750lm
- ❖ 照 度: 1M 離隔時最大 4,000lux
- ❖ 駆動電圧: 48V DC
- ❖ 消費電流: 一般モード: 1A/40W(Max)
- ❖ 光 効 率: 100lm/W
- ❖ バッテリー: 48V DC / 2600mA (リチウムイオン電池)
- ❖ 点灯時間: 最大明るさモード(4,750lm) 使用時: 連続 2時間

☎ マトリックスライト顧客センターお問い合わせ れ**02-782-2888**

☺ A/S関連のお問い合わせの際、製品のモデル名と故障症状をお聞かせください。詳しい製品関連情報はマトリックスライトホームページ(www.matrixlight.com)をご参照ください。

ありがとうございます。